

【1学期始業式】

2、3年生のみなさん、進級おめでとうございます。

令和4年度がスタートしました。

3年生、今年は何をやるにも「最後の」がつきますね。最後の宿泊行事、最後の運動会、最後の合唱コンクール。最後の中学校生活は、今までとは違う思いがこみあげてきます。第76代目の3年生が、この船穂中にどんな歴史を刻んでゆくのか楽しみにしています。3年生の学年便りに、小澤先生がなんでも「本気」になって取り組むこと、と書いていました。ぜひ、「本気」になって頑張った先にある感情や景色を見てほしいと思います。

2年生、この後の新しい学級発表に胸が、わくわく、ドキドキですね。新しい出会いは、自分を成長させてくれます。新しく出会う人の行いや考えに触れることができるからです。たとえ、自分と違う考えを持っている人でも、違う視点に気づかされることがあります。クラスや学年をよくする、さらに自分を成長させる1年にしてほしいと思います。そして、明日から、67名の新入生を迎え、先輩となります。「誰かに何かをしてもらう」ではなく、「自分は、みんなのために何ができるか」が大切です。それを考えていくのが2年生の役割です。頑張ってください。

最後に、チャンスは、意外と皆さんの身近なところに転がっています。しかし、それに気づきチャンスをものにする人、逆に逃してしまう人がいます。中学生、高校生くらいだと、先生がチャンスを与えてくれることもあります。しかし、最後は、チャンスは、自分でつかむしかありません。チャンスをつかめるかどうかは、物事を前向きにとらえ生活しているかどうか大きいと思います。ぜひ、色々なチャンスをつかんで、学校教育目標「夢と希望と感動のある学校」を目指して実りある1年にしていきましょう。